



平成17年3月16日

各 位

沢井製薬株式会社
代表取締役社長 澤井 弘行
(コード番号 4555・東証第一部)
問合せ先 常務取締役
管理本部長兼 佐藤 博之
経営効率部長
電話番号 06-6928-7071

業績予想の修正に関するお知らせ

(大阪薬業厚生年金基金脱退に伴う特別掛金に関する特別損失の計上)

平成17年2月10日付「平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況」で公表した平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期の連結業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回業績予想 (A)	22,825	1,940	850
今回業績予想 (B)	22,825	1,940	△270
増 減 額 (B-A)	0	0	△1,120
増 減 率	0	0	—
(ご参考)			
前期実績(平成16年3月期)	22,548	3,638	2,281

2. 平成17年3月期の単体業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回業績予想 (A)	22,510	1,815	810
今回業績予想 (B)	22,510	1,815	△270
増 減 額 (B-A)	0	0	△1,080
増 減 率	0	0	—
(ご参考)			
前期実績(平成16年3月期)	22,083	3,185	2,031

3. 修正の理由

売上高及び経常利益については業績予想に沿って推移していますが、大阪薬業厚生年金基金脱退に伴う特別掛金の支出を中心に特別損失が発生するため、当期純利益が大幅に減少し、赤字計上の見込みとなりました。

当社グループは、後払い制度である現行の従業員退職金制度ならびに企業年金制度の抜本的な見直しを進めており、その一環として、大阪薬業厚生年金基金から脱退することとし、その旨を同基金に申請、平成17年2月23日開催の同基金代議員会において承認され、平成17年3月15日特別掛金の通知書の送付を受け、当社グループで1,652百万円（うち単体1,563百万円）の特別掛金を拠出することとなりました。この他、減損会計の適用に備えて遊休不動産の処分を進めた結果、特別損失125百万円程度の追加計上を要する見込みとなり、これらを折り込んで、業績予想の修正を行うものであります。

なお、配当予想等の変更はありません。

以 上

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。